



# 目次

## 1. ぐんま・県土整備プラン2020 . . . 1

- (1) 2040年に目指す将来像 . . . . . 1
- (2) 将来像の実現に向けた政策の方向性 . . . . . 1
- (3) 政策・施策体系 . . . . . 2

## 2. 令和6年度 県土整備部 基本方針 . . . 3

## 3. 令和6年度 県土整備部 事業概要 . . . 4

<b>政策1</b>	<b>災害レジリエンスNo.1の実現</b>	<b>4</b>
施策1	緊急水害アクション（3か年緊急レジリエンス戦略） . . . . .	5
施策2	重点水害アクション（5か年重点レジリエンス戦略） . . . . .	7
施策3	防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略） . . . . .	9
施策4	避難のサポート（中長期レジリエンス戦略） . . . . .	16
<b>政策2</b>	<b>持続可能で効率的なメンテナンス</b>	<b>19</b>
施策1	予防保全に基づく長寿命化 . . . . .	20
施策2	効率的な維持管理 . . . . .	22
<b>政策3</b>	<b>多様な移動手段の確保</b>	<b>24</b>
施策1	公共交通網の整備・維持 . . . . .	25
施策2	自動車交通網の整備 . . . . .	27
施策3	歩行者・自転車の安全な移動空間の整備 . . . . .	29
<b>政策4</b>	<b>住み続けられるまちづくり</b>	<b>31</b>
施策1	適正な土地利用によるまちのまとまりの維持 . . . . .	32
施策2	良好なまち並みと快適な住まいづくり . . . . .	34
<b>政策5</b>	<b>美しく良好な環境の保全</b>	<b>36</b>
施策1	豊かで美しい自然環境の保全・再生 . . . . .	37
施策2	健全な水環境の維持・回復 . . . . .	39

## 参考. 県土整備部の予算と推移 . . . 41

## コラム①. 社会資本整備の取り組み方を変える . . . 43

## コラム②. 社会資本の整備と維持管理の担い手の確保・育成 . . . 47

# 1. 「ぐんま・県土整備プラン2020」

「ぐんま・県土整備プラン2020」とは

2040年に目指す将来像の実現に向けて、道路や河川、砂防施設、県立公園、下水道、県営住宅など、社会資本の整備や維持管理を「どのような考え方で、どのように進めていくか」を示す令和2年度(2020年度)から令和11年度(2029年度)の10年間を計画期間とする県土整備分野の最上位計画です。

## (1) 2040年に目指す将来像

**災害に強く、安定した経済活動が可能な群馬県**

**誰もが安全・快適に移動でき、人と人、人と地域のつながりを生み出す群馬県**

**地域に愛着や誇りを持ち、良好な社会環境のもとで持続的に暮らせる群馬県**

## (2) 将来像の実現に向けた政策の方向性

### 目指す将来像と現状のギャップと課題

- ① 気候変動の影響等により頻発化・激甚化する気象災害と増大する災害リスク
- ② 依然として気象災害の危険にさらされている多くの人命・財産
- ③ 災害の危険が迫っても、自ら逃げない・逃げられない住民
- ④ 重要交通網の寸断による社会的・経済的損失リスクの増大

- ① 加速する社会資本の老朽化
- ② 社会資本ストックの増加による日常点検・維持管理更新業務の増大

- ① 公共交通の衰退など自動車を使えない県民の移動手段の減少
- ② 物流ニーズの変化と周遊性の低い広域観光
- ③ 人口減少の進展により市町村単独では維持が困難になる医療、福祉、商業などの生活に必要な都市機能
- ④ 全国ワースト上位の交通人身事故発生件数

- ① 市街地の拡散と低密度化による行政コストの増大とコミュニティの希薄化
- ② 空き家・空き地の増加などによる生活環境の悪化と地域の魅力の低下

- ① 失われつつある群馬の自然
- ② 遅れている水質環境の改善
- ③ 進行する地球温暖化

- ① 就業者の減少や高齢化が進行する建設産業

### 今後10年間の政策の方向性

#### 【災害レジリエンスNo.1の実現】

本県を襲った令和元年東日本台風をはじめ、近年、気候変動の影響等により、水害等の気象災害が頻発化・激甚化する中で、気象災害の新たな脅威にしっかりと対応できる「災害レジリエンスNo.1」の実現に向け、ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策を加速させる

#### 【持続可能で効率的なメンテナンス】

厳しい財政状況の中、社会資本の老朽化や劣化を原因とする事故を防ぎ、県民の安全・安心な生活を守るとともに、メンテナンスに係るトータルコストの中長期的な縮減、平準化を図るため、持続可能で効率的なメンテナンスを推進する

#### 【多様な移動手段の確保】

人口減少と高齢化の更なる進展による交通需要の変化に対応した「誰もが安全で快適に移動できる社会」の実現に向けて、多様な移動手段を確保するための取組を推進する

#### 【住み続けられるまちづくり】

人口減少と高齢化が同時に進行する局面でも、誰もが生活に必要なサービスを持続的に享受できるよう、効率的で快適なまちづくりの促進に向け広域的な観点から市町村のまちづくりを支援する

#### 【美しく良好な環境の保全】

将来の県民に良好な環境を引き継ぐため、「自然環境の保全」や「健全な水循環の維持・回復」を推進するとともに、温室効果ガスの排出量実質「ゼロ」を目指し、地球温暖化対策を推進する

#### 【社会資本の整備と維持管理の担い手の確保・育成】

社会資本の整備と維持管理の担い手であるとともに、地域の安全・安心の守り手として欠くことができない建設産業の健全な発展に向け、働き方改革や現場の生産性の向上、さらには魅力の発信に取り組み、担い手の安定的かつ持続的な確保・育成を支援する

### 将来像の実現に向けた「新たな視点」

2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」 群馬・気象災害非常事態宣言  
ぐんまSDGsイニシアティブ ～SDGs先進県に向けた決意宣言～

## (3) 政策・施策体系

### 政策1 災害レジリエンスNo.1の実現 **最重要**

施策1：緊急水害アクション（3か年緊急レジリエンス戦略）

施策2：重点水害アクション（5か年重点レジリエンス戦略）

施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

施策4：避難のサポート（中長期レジリエンス戦略）

#### SDGs 関連目標



### 政策2 持続可能で効率的なメンテナンス

施策1：予防保全に基づく長寿命化

施策2：効率的な維持管理

#### SDGs 関連目標



### 政策3 多様な移動手段の確保

施策1：公共交通網の整備・維持

施策2：自動車交通網の整備

施策3：歩行者・自転車の安全な移動空間の整備

#### SDGs 関連目標



### 政策4 住み続けられるまちづくり

施策1：適正な土地利用によるまちのまとまりの維持

施策2：良好なまち並みと快適な住まいづくり

#### SDGs 関連目標



### 政策5 美しく良好な環境の保全

施策1：豊かで美しい自然環境の保全・再生

施策2：健全な水循環の維持・回復

施策3：地球温暖化対策の推進

#### SDGs 関連目標



### 社会資本の整備と維持管理の担い手の確保・育成

方策1：建設産業の働き方改革

方策2：建設現場の生産性向上

方策3：建設産業の魅力の発信

#### SDGs 関連目標



### 計画の推進に当たって

方策1：選択と集中による効率的・効果的な事業の推進

方策2：社会資本のストック効果の最大化

方策3：県民等とのパートナーシップの強化

方策4：Society5.0\*の実現に向けたDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

方策5：わかりやすい情報発信による県土整備行政の見える化

方策6：県土整備プランを実効性のあるものとするために

《県土整備部の目標》

確かな技術と  
新たな発想で  
群馬の未来をつくる



《令和6年度県土整備部の重点施策》

- 1 災害レジリエンスNo.1の実現  
【気象災害・大規模地震等への対応】
- 2 インフラメンテナンスの高度化・効率化
- 3 未来に繋がるまちづくりの支援

